

自閉症理解へ青色風船

豊橋 300個飾り呼びかけ



自閉症への理解を求める青い風船＝豊橋市東新町の市障害者福祉会館「さくらピア」

国連が定めた「世界自閉症啓発デー」の2日、豊橋市東新町の市障害者福祉会館「さくらピア」で、啓発のシンボルカラーとなる青色の風船300個が飾られ、職員らが自閉症への理解を呼びかけた。

青色には「癒やし」「希望」の意味が込められ、自閉症や発達障害への理解を深めるのが狙い。施設の玄関前には、ひもで結ばれた風船

が屋上からつるされ、自閉症への理解を求めるチラシと青い花を咲かせるブルーデーの種が配られた。

発達障害を担当するピアカウンセラーの福田美智子さん(62)は「自閉症にはさまざまな症状があり、真面目に取り組んでも誤解されることが多い。行動や態度の意味を理解し、温かい気持ちで接してほしい」と話す。

平成 28 年 4 月 3 日

朝日新聞